浸水実績図（平成20年8月末豪雨）

洪水ハザードマップ

この図は、矢作川水系広田川の浸水予想区域と、その区域が浸水した場合に予想される水深を示したものです。この浸水予想区域図は、一定の条件の下で、概ね30年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、広田川がはん濫した場合のシミュレーションによりまとめられたものです。予想を超える降雨が発生した場合など、条件によっては、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。もし、近くで堤防が破堤すれば、大きな浸水深になる可能性があるため、注意が必要です。

シミュレーションの説明

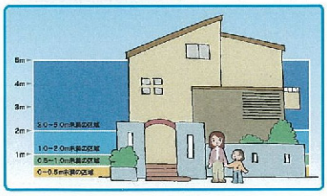
1日に290mm程度の大雨が降ったことにより広田川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。シミュレーションにあたって、予想を超える降雨、支川のはん濫、高潮、内水による はん濫等は考慮していません。

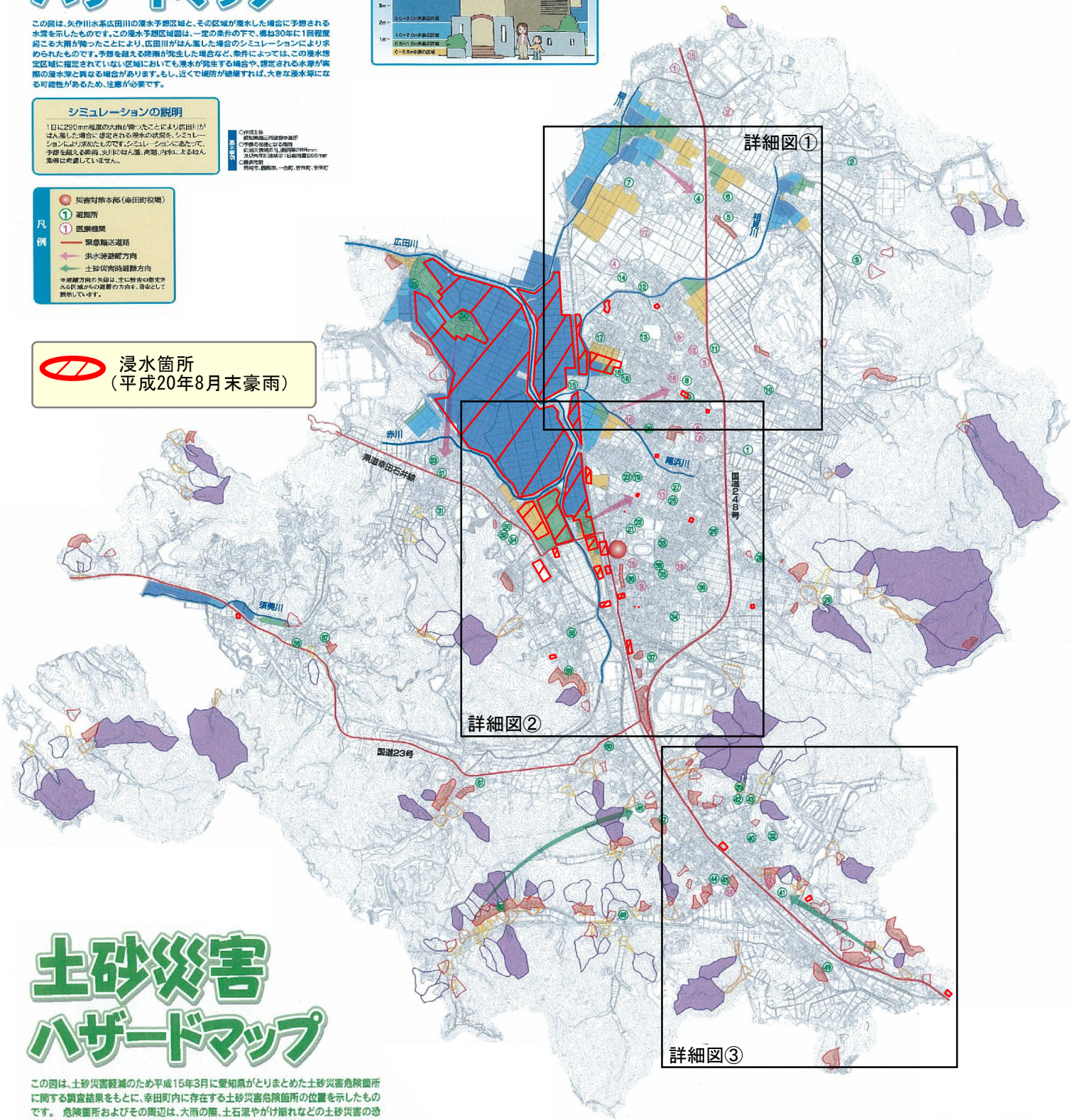
条件
- ○作成主体
  岐阜県施工河川建設事務所
- ○予想される浸水となる降雨
  約30年に発生する1日雨量290mm
  及び実績降雨(平成20年8月末豪雨)
- ○対象市町
  恵那市、瑞浪市、一色町、吉田町、幸田町

凡例
- 災害対策本部(幸田町役場)
- 避難所
- 医療機関
- 緊急輸送道路
- 洪水浸水避難方向
- 土砂災害時避難方向

※避難方向の矢印は、主に被害の想定される区域からの避難の方向を、目安として表示しています。

想定される浸水深





土砂災害ハザードマップ

この図は、土砂災害軽減のため平成15年3月に愛知県がとりまとめた土砂災害危険箇所に関する調査結果をもとに、幸田町内に存在する土砂災害危険箇所の位置を示したものです。 危険箇所およびその周辺は、大雨の際、土石流やがけ崩れなどの土砂災害の恐れがありますので注意が必要です。お住まいの土地の近くに危険箇所があるかを確認していただくなど、日頃からの土砂災害に対する備えにお役立てください。

凡例

人家5戸以上等	土石流危険渓流	土石流発生の危険性があり、1戸以上の人家（人家がなくても官公署、学校、病院、駅、旅館、発電所等のある場合を含む）に被害が生じるおそれがある渓流。 と は土石流が流出する危険性のある区域。
人家1～4戸		
人家5戸以上等	急傾斜地崩壊危険箇所	傾斜度30°以上、高さ5m以上の急傾斜地で被害想定区域内に人家が1戸以上（人家がなくても官公署、学校、病院、駅、旅館等のある場合を含む）ある場所。これらのうち、急傾斜地法に基づき区域指定されると、斜面の切り崩りなどがけ崩れを助長したり誘発したりする行為が規制されるなどの制限がかかります。
人家1～4戸		

注意事項

- ○危険箇所は、現在の技術水準の調査によって把握されたものです。
- ○マップに表示している場所以外でも、土砂災害が発生する可能性があります。
- ○災害発生の危険性は、雨の降り方等の気象状況や地形地質などの地域の特性によって異なります。
- ○表示している危険箇所には防災工事が施されている場所も含まれています。